

令和2年7月22日

学生・保護者の皆さま

東洋医療専門学校
学校長 太田 宗夫

新型コロナウイルス感染症についてのお知らせ

本校関係者について学外での新型コロナウイルス感染症の陽性と判定された事例が判明しましたので、確認事実及び対応等についてお知らせいたします。

1 対象者

学生 1名

2 経緯

7月17日(金)当該学生のアルバイト先から陽性者が出たため、自宅待機

7月22日(水)PCR検査の結果、陽性判定(体調に問題ないため、ホテルにて待機)

3 学内接触状況・対応等

7月17日(金)以降、登校せず、遠隔形式で授業を聴講

保健所からは「感染発覚から遡り5日間登校していないことや、学校での感染予防対策から、校内に濃厚接触者は0名、休校の必要なし」と判断を受けた

※ 感染した学生、ご家族などの人権尊重、個人情報保護に関して、十分なご理解、ご配慮をよろしくお願いいたします。

授業の形式については当該学生所属学科の全学年(昼夜)を7月23日(木)から7月25日(土)までの3日間を目途に、遠隔形式で授業を行うこととなりました。詳細のスケジュールについては担任から緊急学生LINEにてお知らせします。

上記期間は休校(学校閉館)ではなく、集団での聴講によるリスクを回避する期間であるため、個別での教育提供(遠隔授業用の機器故障などによる校内での聴講、教科書を持ち帰るための登校、面談など)は行います。希望する学生は必ず担任に相談してください。

なお、濃厚接触者は0名とされていますが、万一体調不良の学生がいましたら、すぐに担任に連絡してください。

今後、しばらくは陽性者や濃厚接触者の数が増え、新型コロナウイルス感染がより身近なものになると予想できます。万一、自身が感染した場合、学校をクラスターの場合としないよう、クラスメイトやその家族を危険にさらさぬよう、今後より一層気を引き締めて感染拡大予防に努めていきましょう。ご協力よろしくお願いいたします。